

海業における漁港の増養殖利用の現状と課題の解決に向けて

日時：令和5年12月2日(土) 10:00～16:30

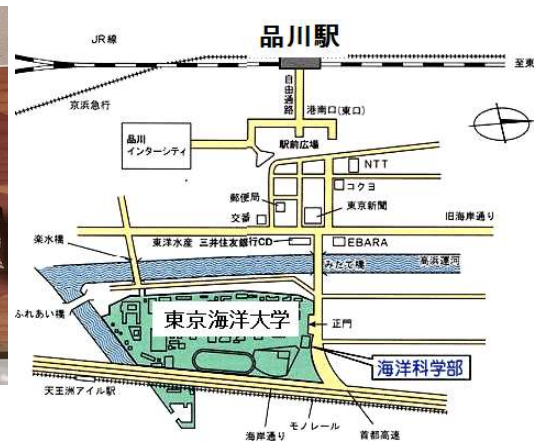
会場：東京海洋大学 楽水会館（JR品川駅南口から徒歩10分）

形式：公開シンポジウム(対面式,定員約120名,事前申し込み先着順,11月24日締切り)

参加費：1,000円（要旨集代,会員及び一般参加共に当日現金で,但し学生無料）

後援：水産庁,（公社）全国漁港漁場協会,（一社）漁港漁場新技術研究会

※）土木学会のCPD認定を取得予定です。希望者は当日受付で申し出ください。



プログラム

- | | | |
|---------------------------|------------------------------------|-----------------------------|
| 10:00 | 開会挨拶 | 日本水産工学会 会長 木村暢夫 |
| 10:05 | 趣旨説明 | 東京海洋大学客員教授 佐藤昭人 |
| (午前の部：10:10-12:10) | | |
| 10:10 | 海業における漁港の増養殖利用推進施策について | 水産庁 落野憲人 |
| 10:40 | 対馬の尾崎漁港におけるマグロ養殖生産拠点の形成 | 対馬市 小島博憲 |
| 11:10 | 大規模沖合養殖システムの技術を応用した、増養殖場としての漁港の可能性 | 日鉄エンジニアリング 山内康司 |
| 11:40 | 漁港内のナマコの増殖について | アルファ水工コンサルタンツ 綿貫 啓 |
| 12:10-13:20 (昼食) | | |
| (午後の部：13:20-15:20) | | |
| 13:20 | 漁港を核とした海藻バンクシステムの取組み | 三省水工 伊藤敏朗 |
| 13:50 | 漁港における地下海水の取水について | 漁港漁場漁村総合技術研究所 林 浩志 |
| 14:20 | 鳥取県における井戸海水を利用した陸上養殖の取組み | 鳥取県栽培漁業センター 松田成史 |
| 14:50 | 離島漁港の未利用地への陸上養殖施設誘致について | 広島県 小丸志磨 |
| 15:20 | 休憩(10分) | |
| (総合討論) | | |
| 15:30-16:25 | 海業における漁港の増養殖利用の現状と課題の解決に向けて | 座長：東京海洋大学 東海 正
パネリスト 講演者 |
| 16:25-16:30 | 閉会挨拶 | 日本水産工学会 企画担当理事 綿貫 啓 |

参加申込み方法：メールによる事前申込み。メール件名を「2023年度秋季シンポジウム参加申込み」とした上で、氏名,所属,肩書,連絡先,会員非会員の別を記載の上で,予めコンビナーの佐藤昭人 (akito.sato@fudotetra.co.jp) までメール送付願います。

お問い合わせ先：(株) 不動テトラ顧問 佐藤 昭人 (東京海洋大学客員教授)

tel.03-5644-8520 fax.03-5644-8510 e-mail : akito.sato@fudotetra.co.jp